



きょうどう くみ あい
協同組合

ひと ひと たい せつ
人と人のつながりを大切に、
しょく あん ぜん あん しん とど
食とくらしの安全・安心をお届けします。もっと、くわしく
動画でみてみよう！



せい かつ きょう どう くみ あい
生活協同組合コープあいち

しょくば けんがく か のう
職場見学可能です

本部／名古屋市名東区猪高町大字上社字井堀25-1 TEL.052-703-6022 <https://coopaichi.tcoop.or.jp/>
設立／2010(平成22)年3月 職員数／3,036名(2024年3月現在)

わたし 私たちの仕事

コープあいちは愛知県全域で、組合員のくらしに役に立ち、そのくらしがより豊かになることをめざしている生協です。安全・安心な食品の提供を中心に、宅配、店舗、福祉、共済、住まい、葬祭など幅広い事業を展開しています。



▲コープあいちの配達トラック

? 生協ってどうやってはじまったの？

みんなの願い、みんなの協力、それが生協のはじまり

みんなの協力でつくられている生協は、みんなで運営する組織です。日本では2,500万人以上の人が生協に、世界では100カ国10億人以上の人が協同組合に参加しています。2016年には、ユネスコ「無形文化遺産」にも登録されました。



200年前のイギリスでは、わらを混ぜたパンや、量をごまかした商品を高い値段で売りつけられ、困っていました。



人々は「安心な食べ物を自分たちで仕入れよう」と、知恵を出し合いました。



自分たちでお金を出し合ってお店をつくりました。最初は4品だけの小さなお店です。



みんなで協力することで安心して商品を買うことができるようになりました。これが生協のはじまりです。

コープあいちにはどんな事業があるのかな？

た く はい じ ぎょう
宅配事業



て ん ぼ じ ぎょう
店舗事業



ふ く し じ ぎょう
福祉事業



ほ け ん きょうざい じ ぎょう
保険・共済事業



せい かつ じ ぎょう
生活サービス事業



© やなせたかし



せい さん しゃ くみ あい いん とど み
生産者から組合員さんに届くまでを見てみよう！

コープあいちが取り扱う毎週約3,300種類もの商品は、どのように届くのでしょうか。大切な商品がお手元に届くまでには、たくさんの方が関わっています。



© やなせたかし

せい さん しゃ
生産者・メーカー



注文を受けた商品を、商品セットセンターへ送ります。「CO・OP豆みそ」は多くの学校給食で、みそ汁に使われている商品です。

しょう ひん
商品セットセンター



生産者・メーカーから届いた商品を一人分ずつ箱詰めし、各地域の宅配センターに送ります。

たく はい
宅配センター



地域ごとに仕分けをして、トラックに積み込みます。



くみ あい いん
組合員へ



間違いがないか確認しながら、ご家庭に商品をお届けします。「こんにちは～、生協です！」



ここに
注目!!



エスディーエス
SDGsに
さんか
参加しよう！

かんきょう ひと しょう ひん とど
環境や人のためにつながる商品を届けています！

コープでは地球にやさしささまざまな商品を取り扱っています。その商品を買うことで地球環境を守り、世界の人々を応援することができます。



ディルマ紅茶
小学校に入学するスリランカの子どもたちに毎年スクールバッグをプレゼントします。



WFP
飢餓に苦しむ子どもたちへ学校給食を届けます。



森を守るために、洗剤原料の持続可能な生産を支援します。
※掲載商品は一例です。

ち きゅうじょう
地球上のみんなのために
どんなことができるかな？

まいにち
毎日のくらしで、環境を守り、
せ かい ひと びと おう えん
世界の人々を応援することができます。

自分にできることから始めてみよう！

- ✓ 電気を節約しよう。こまめに消したり、使っていない電気機器のコンセントを抜こう。
- ✓ エアコン温度を冬は低め、夏は高めに設定しよう。
- ✓ 水を大切にしよう。出しっぱなしをやめてこまめに蛇口をしめよう。
- ✓ 食べ残しをなくそう。食べきれぬ量を作らず、「もったいない」を減らそう。
- ✓ 地球にやさしい商品を選ぼう。



はたら ひと こえ
働く人の声

コープあいち お店惣菜担当 木村 真帆さん

私の仕事は、コープのお店でお弁当や唐揚げ・お寿司などのお惣菜を作ることです。当店で作るお惣菜は安全・安心で、とてもおいしいものばかりです。ただ作るだけでなく、季節によって商品を変えたり、配置を工夫して、お客さまが見たときに商品を手に取りたくくなるような売り場作りを心掛けています。自分が作ったお弁当やお惣菜を、たくさんのお客さまが手に取り、購入していただいたときに一番やりがいを感じます。

